令和6年度補正GFP大規模輸出産地生産基盤強化プロジェクト事例

事業実施主体：千葉県産米輸出拡大協議会
品目　　：コメ

	令和6年度	令和7年度	前年比
輸出額	約1,780万円	約8,420万円	**472%**
輸出量	約119トン	約243トン	**204%**



WCS収穫



WCS収穫後の田植え

課題	取組	成果
生産効率の向上 ✓ 生産コストが高い ✓ 単位面積あたりの生産性が低い	**低コスト生産の実証** ✓ 節水管理 ✓ 多収品種導入	**省力・低コスト生産を実現** ✓ 収量を維持 ✓ 労働時間30%削減
	生産性の最大化 ✓ WCSと輸出用米の二期作体系の実証	**二期作モデルを確立** ✓ WCS収穫後の輸出用米栽培可能性を確認
輸出用米の集出荷体制の強化 ✓ 小規模農家の出荷負担が大きい ✓ 保管機能の分散	**共同集荷・共同保管体制を構築** ✓ 出荷拠点及び保管倉庫の集約 ✓ 2t単位での引取りで農家負担を軽減	**輸出用米の生産体制を拡大** ✓ 出荷作業負担を大幅軽減 ✓ 輸出用米生産者数が1名から5名に